

地域高齢者見守りを計画する ワークショップガイドブック

この冊子は高齢者を対象とした見守り活動を立ち上げて、これからどうしていくかを地域住民が主体となって計画していくワークショップを補助するための冊子です。

計画を立案する前提として以下の項目を把握、確認してワークショップを開始してください。

民生委員や地域包括支援センターと連携済みであること。

活動する地域の地域資源(高齢者の集い、連携できそうな販売店など)を把握しておくこと。

見守り活動開始のためにアンケートや調査を行い、地域高齢者のニーズや不安を把握していること。

見守り希望者を把握し、対象者の個人情報の取り扱いに同意を得ていること。

見守り活動に理解のある人が進行役となりワークショップを進行すること。

以上の項目を把握、確認してから開始してください。

contents

ツールの説明

見守り活動カード

2種類のカードパッケージ

見守り計画シート

ワークショップについて

用意するもの

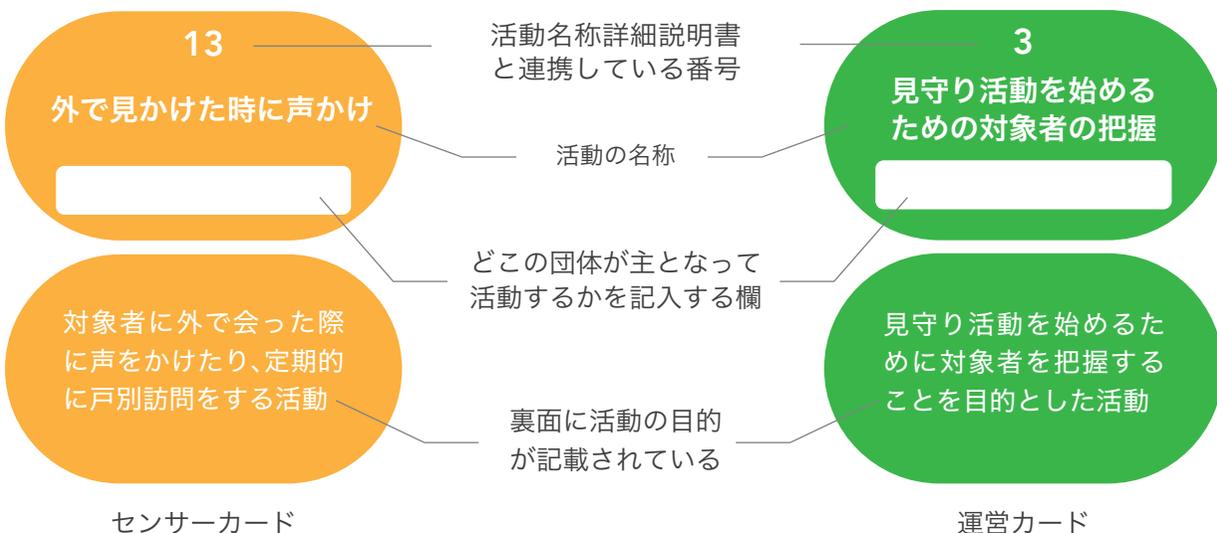
計画シート作成準備

計画シート作成

ツールの説明

● 見守り活動カード

対象者の異変を察知する活動を示した「センサーカード」と見守り活動の運営を計画する「運営カード」の2種類の見守り活動カードがあります。



● 2種類のカードパッケージ

「見守り基本カード」「見守り発展カード」の2種類のカードパッケージがあります。「見守り基本カード」には見守り活動を発足させるための基本となるカードが入っています。「見守り発展カード」には見守り活動の質や幅を向上させるためのカードが入っています。

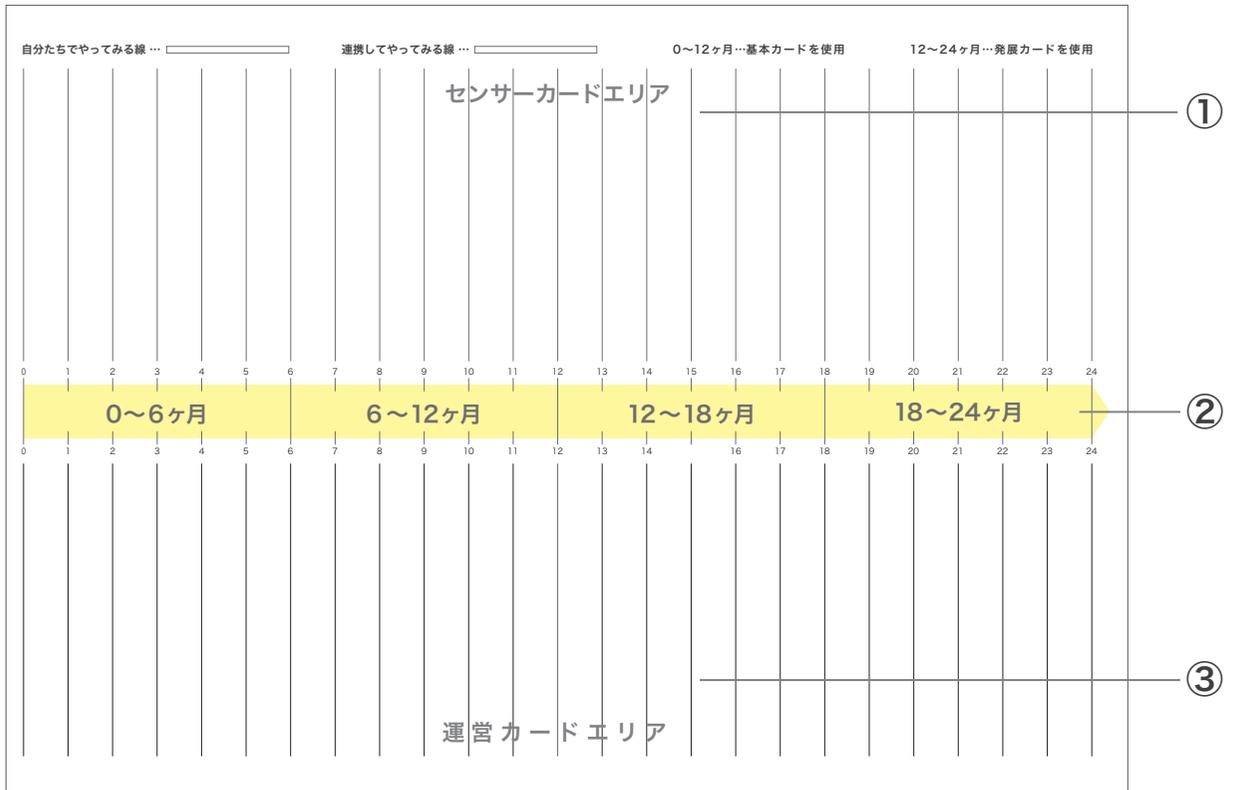


見守り基本カード



見守り発展カード

● 見守り計画シート



① センサーカードエリア

センサーカードから自分たちがやってみたいと思う活動を選び、配置するエリアとなっています。0～12ヶ月の期間では見守り基本カードを使用し、12～24ヶ月の期間では見守り発展カードを使用して計画を立てていきます。

② 黄色矢印

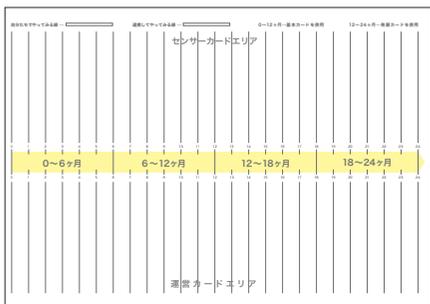
見守り活動の計画を立案し始めてから、何ヶ月目かを表示している矢印となっています。0～12ヶ月の期間では見守り基本カードのパッケージのカードを使用し、12～24ヶ月の期間では見守り発展カードのパッケージのカードを使用して計画を立てていきます。

③ 運営カードエリア

選択したセンサーカードに必要なと感じる運営カードを選択し配置するエリアとなっています。0～12ヶ月の期間では見守り基本カードを使用し、12～24ヶ月の期間では見守り発展カードを使用して計画を立てていきます。

ワークショップについて

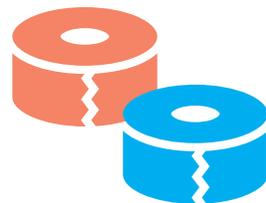
● 用意するもの



見守り計画シート



見守り活動カード



マスキングテープ(2種類)



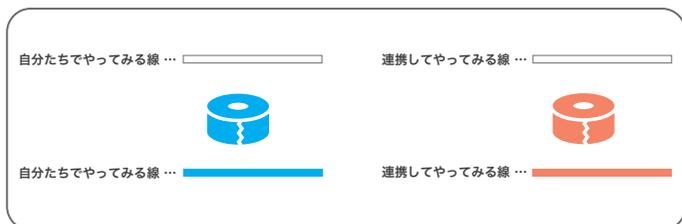
サインペン



付箋

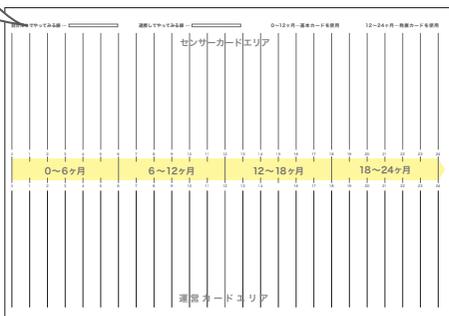
● 計画シート作成準備

① 計画シートにマスキングテープを貼る

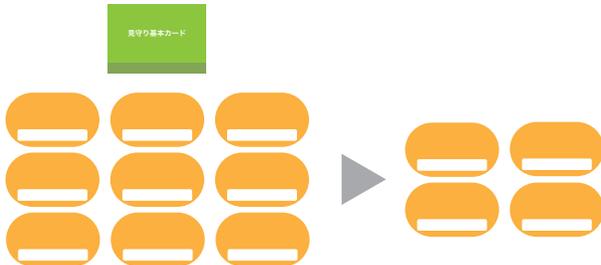


計画シートの左上にある線の色分けエリアで「自分たちがやってみる線」「連携してやってみる線」の箇所に2種類のマスキングテープを貼ってください。

今後、活動カードと黄色矢印付近に記載されている数字を結ぶ際に必要となります。



②センサーカードを選択する



見守り基本カード集からセンサーカードを取り出し、机に全部並べて自分たちがやってみたいと思ったカードを選択しましょう。

活動についてよくわからない活動カードがあった場合は活動名称詳細説明書（別紙）を参照にして選択してください。

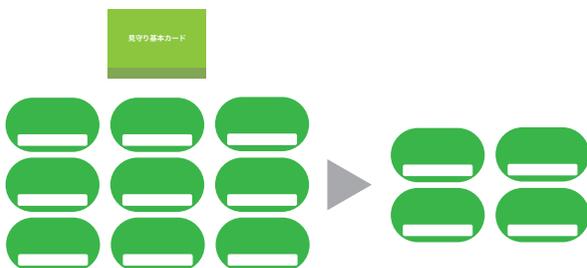
③選択したセンサーカードを詳細化する



選択したカードに勉強会の開催などの大まかな活動カードがあった場合は付箋を使用して、詳細な活動を記入しましょう。

活動を連携して行うことを考える場合は、どこと連携するのかをカードに記入しましょう。

④運営カードを選択する



見守り基本カード集から運営カードを取り出し、机に全部並べてやってみたいと思ったカード、配置したセンサーカードに必要なと思うカードを選択しましょう。

活動についてよくわからない活動カードがあった場合は活動名称詳細説明書（別紙）を参考にして選択してください。

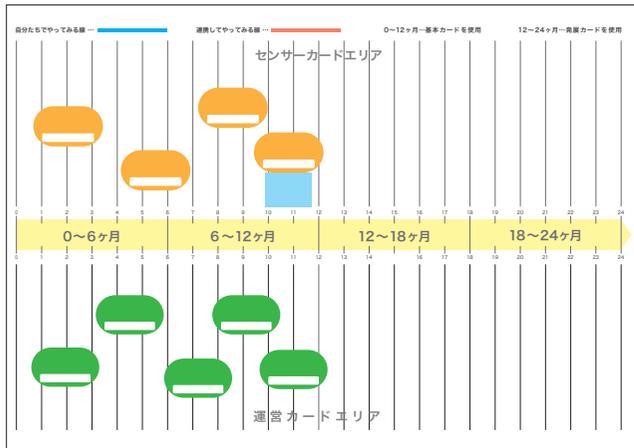
⑤選択した運営カードを詳細化する



選択したカードに地域活動団体との連携などの大まかな活動カードがあった場合は事前に把握している地域資源を基に連携先を具体的にしてみましょう。

● 計画シート作成

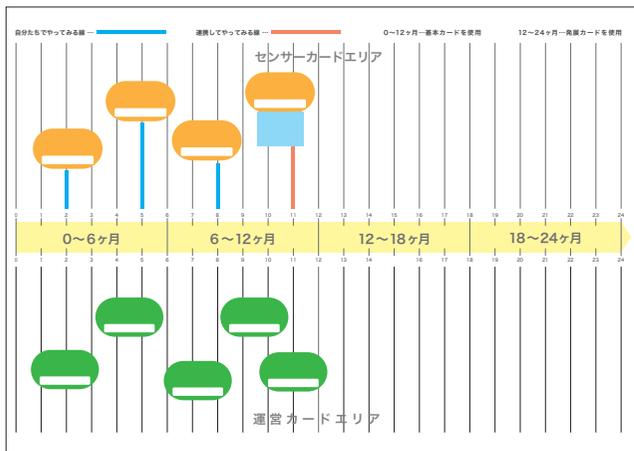
① 選択した活動カードを配置する



自分たちで選択し、詳細化を終えた活動カードを計画シートに配置していきます。

配置の仕方としては計画を開始してから何ヶ月目に活動を開始するかをおおまかで良いので意識しながらカードを配置してください。

② マスキングテープで結ぶ



自分たちでやってみる活動と連携してやってみる活動の区別をしやすくすると同時に何ヶ月目にやってみるのかを検討して行きます。検討し、こちら辺の時期にやろうと決定したらマスキングテープを黄色矢印の時間を示す数字の部分に結んでください。

この作業を今度は見守り発展カードを使用しながら計画シートの後半部分を作成することで見守り活動計画シートの完成です。



1

地域のニーズを把握する
ためのアンケート・調査

2

見守り活動が始める
ための対象者の把握

3

個人情報を取り扱う
ために同意を得る活動

4

見守り対象者の
個人情報の把握

5

見守り活動の定期的な
状況報告・情報共有

6

民生委員と連携

7

市町村と連携

8

地域包括支援
センターと連携

9

地域活動団体と連携

9

地域活動団体と連携

見守り活動を始めるために対象者を把握することを目的とした活動

地域住民のニーズを把握し、どのような活動が必要かを把握するための活動

緊急時に迅速に連絡することを可能にするために対象者の個人情報を把握する活動

個人情報を取り扱うにあたり、対象者に同意を得る活動

連携することで、見守り活動の発足・発展を手助けしてくれる

活動の報告や活動の質を高めるために今後の方針を話し合う活動

連携することで、見守り活動の発足・発展を手助けしてくれる

連携することで、見守り活動の発足・発展を手助けしてくれる

見守り活動や交流活動の幅や質を向上させるために地域にある活動団体と連携する

見守り活動や交流活動の幅や質を向上させるために地域にある活動団体と連携する

9

地域活動団体と連携

9

地域活動団体と連携

9

地域活動団体と連携

9

地域活動団体と連携

10

見守りの機能を持っている地域活動との連携

11

地域の販売店と連携

11

地域の販売店と連携

11

地域の販売店と連携

11

地域の販売店と連携

12

見守り活動のための
講演会の開催

見守り活動や交流活動の幅や質を向上させるために地域にある活動団体と連携する

見守り活動や交流活動の幅や質を向上させるために地域にある活動団体と連携する

見守り活動や交流活動の幅や質を向上させるために地域にある活動団体と連携する

見守り活動や交流活動の幅や質を向上させるために地域にある活動団体と連携する

見守り活動の幅や質を向上させるために地域の販売店と連携する

すでに見守り活動をしている組織と連携し、見守り活動の幅や質を向上させる。

見守り活動の幅や質を向上させるために地域の販売店と連携する

見守り活動の幅や質を向上させるために地域の販売店と連携する

見守り活動の質を向上させるための講演会を開催する

見守り活動の幅や質を向上させるために地域の販売店と連携する

13

見守り活動のための
勉強会の開催

14

見守り協力研修員の開催

15

緊急事態に備えた
見守りツールの作成

16

避難行動支援者
の名簿の作成

17

避難行動支援者
の名簿の更新

18

認知症患者の
対策案の検討

19

見守り活動を知って
もらうための情報発信

20

イベント開催を知って
もらうための情報発信

21

メール配信サービスの実施

22

相談窓口の設置

見守り活動に協力してくれる方々に向けた研修を開催する

見守り活動の質を向上させるための勉強会を開催する

災害発生時に避難行動困難者を迅速に避難誘導するために名簿を作成し、把握しておく

緊急時に迅速に対応できるように個人情報などを入れたツールを作成する活動

認知症の方がいた場合どのように対策をするかを考えるための活動

避難行動困難者が増えているか確認し、名簿を更新して最新版にしておく活動

イベントがあることを知ってもらい対象者に交流に参加してもらうための活動

活動の存在を認知してもらい、自発的な参加を促す活動

地域住民の相談を聞く窓口を設置することで、異変を察知しやすくするための活動

地域で起きた事件や、高齢者のための情報を知ってもらうためのシステム

23

イベントや交流会
などを企画する

23

イベントや交流会
などを企画する

23

イベントや交流会
などを企画する

23

イベントや交流会
などを企画する

24

新規見守り隊員の募集

25

見守り隊新規加入の方々に
見守りについて教える研修

26

連携する地域の店舗などに
見守りについて教える研修

イベントや交流会などを開催するために企画を考える活動

イベントや交流会などを開催するために企画を考える活動

イベントや交流会などを開催するために企画を考える活動

イベントや交流会などを開催するために企画を考える活動

新しく加入した見守り隊の人に見守り活動とはどんな活動かを教える活動

見守りの範囲や質を向上させるために見守り隊員を増やす活動

連携する地域の店舗に見守り活動とはどんな活動かを教える活動

1

対象者を外で見かけた際
さりげなく様子を伺う

2

さりげなく外から対象者
の家の様子を確認する

3

外で対象者に会った際に
声をかけて様子を伺う

4

対象者に電話をかけ
最近の様子を伺う

5

対象者の家を訪問して
最近の体調などを伺う

6

新聞配達員の人にポスト
の様子を確認してもらう

7

牛乳配達屋さんが配達時
に対象者の様子を伺う

8

ゴミ出し代行の
サービスの実施

9

買い物を代行する
サービスの実施

10

掃除を代行する
サービスの実施

11

地域の販売店と連携して
外出援助サービスの実施

12

配食サービスの実施

13

定期的なイベントの開催

13

定期的なイベントの開催

14

定期的な交流会の開催

14

定期的な交流会の開催

15

認知症に関する
勉強会の開催

16

福祉サービスに
関する勉強会の開催

食事を届け、健康促進
と対象者の変化に気づ
き異変を察知する活動

外出する機会を提供し、
対象者の閉じこもりを
予防する活動

イベントを開催し、交
流する機会を提供する
ことで、閉じこもりや
孤独を防止する活動

イベントを開催し、交
流する機会を提供する
ことで、閉じこもりや
孤独を防止する活動

交流会を開催し、交流
する機会を提供するこ
とで、閉じこもりや孤
独を防止する活動

交流会を開催し、交流
する機会を提供するこ
とで、閉じこもりや孤
独を防止する活動

高齢者に役立つ勉強会
を開催し、閉じこもりや
孤立の防止につなげる
活動

高齢者に役立つ勉強会
を開催し、閉じこもりや
孤立の防止につなげる
活動

年度

年目

連携してやる線 …

自分たちでやる線 …

センサーカードエリア



運営カードエリア